

平成 27 年 12 月 25 日
国土交通省総合政策局

石井国土交通大臣のラオス・ビエンチャン出張について

石井国土交通大臣は、「ビエンチャン国際空港ターミナル拡張事業」起工式出席、ラオス政府要人との会談のため、以下のとおりラオスを訪問します。本年は、ラオス建国 40 周年、日ラオス外交関係樹立 60 周年の重要な年であり、ラオスは、来年、ASEAN 経済共同体設立後最初の ASEAN 議長国となります。

1. 期 間： 平成 27 年 12 月 27 日（日）～ 29 日（火）

2. 行き先： ラオス人民民主共和国・ビエンチャン

3. 主な出張日程：

12 月 27 日（日）	羽田発 ラオス・ビエンチャン着
12 月 28 日（月）	ビエンチャン国際空港ターミナル拡張事業 起工式、ラオス政府要人との会談 ラオス・ビエンチャン発 （タイ・バンコク経由）
12 月 29 日（火）	羽田着

4. 出張の概要：

- ・ラオス政府からの招待を受け、日本の有償資金協力（円借款供与額：約 90 億円）で整備中の「ビエンチャン国際空港ターミナル拡張事業」起工式に出席する。本式典には、ソムサワート副首相、ブンチャン公共事業・運輸大臣等が参加予定。
- ・トンシン首相（調整中）やブンチャン公共事業・運輸大臣と会談し、質の高いインフラ整備を始めとして、国土交通分野における今後の協力について協議する。

※ 上記拡張事業起工式及び関連の空港視察については取材が可能です。
その他、現地取材に関しては下記連絡先までお問合せ下さい。

5. 主な出張者：

石井国土交通大臣、奈良平国際統括官、海堀建設流通政策審議官、重田航空局次長 等

連絡先

(出張全般及び現地取材について)

総合政策局国際政策課 堀、鈴木

携帯 080-3177-7490 [鈴木]

代表 03-5253-8111 (内線 25924)

直通 03-5253-8318 / FAX 03-5253-1561

(出張全般について)

総合政策局海外プロジェクト推進課 藤井

代表 03-5253-8111 (内線 25807)

直通 03-5253-8315 / FAX 03-5253-1562

(ビエンチャン国際空港拡張事業について)

航空局 航空ネットワーク部空港施設課 長谷川

代表 03-5253-8111 (内線 49254)

直通 03-5253-8717 / FAX 03-5253-1658

ラオス国 ビエンチャン国際空港ターミナル拡張プロジェクト

航空局

ODA(有償)
アンタイド

総事業費: 約97億円
ODA供与額: 90.17億円

ビエンチャン国際空港において国際線ターミナルビルの拡張、国内線ターミナルビルを建設する事業。

※ (株)安藤・間が受注。

【案件概要】

- 国際線ターミナルビルの容量不足及び国内線ターミナルビルの老朽化のため、拡張及び建設するものである。
- 国際線ターミナルビルの拡張
(11,075m²→23,805m²)
既存ビルは設計容量25万人/年に対し、2014年実績で83万人が利用。
- 国内線ターミナルビルの建設
(既存4,000m²→新設6,470m²)
既存ビルは建設後、50年が経過。
- コンサルタント業務: 日本工営

【経緯】

- 2013年1月 JICA協力準備調査
(日本工営・梓設計)
- 2015年10月 安藤・間が受注
- 2015年11月 準備工着手
- 2018年5月 工事完了(予定)
- 2018年6月 供用開始(予定)

【参考(これまでの協力)】

- ビエンチャン国際空港改修計画
(1995年～1998年)
無償資金協力(44.6億円)
国際線ターミナルビルの整備
- ビエンチャン国際空港拡張計画
(2011年～2013年)
無償資金協力(19.35億円)
駐機エプロン拡張、保安機材整備等



滑走路: 1本 (3,000m)
取扱い実績: 国際線旅客: 83.0万人 (2014年)
国内線旅客: 24.7万人 (2012年)
貨物 : 2,938 t (2013年)

